

クラフト部会ではこれまでに師匠とも慕われていた竹原さん、磯貝さん、本廣さんを失い、大きな痛手をうけています。いまは通常を中心メンバー8人で担っていますが、毎回の参加者は5人程度です。

私も7月に両目の白内障手術のためクラフト部会での参加は休んでいましたが、8月3日に山本の基地に行きましたら、鹿が谷砂防堤工事は下部がすでにコンクリート工事が終了しておりました。

今月は、尾長小学校での木工クラフトの準備のため

め木絵、箱庭、ロボットの材料を切り出しています。

また、もりメイト倶楽部の例会が山本の「NPO 法人里山環境保全みどり会」で実施され、多くの会員にクラフト部会の活動拠点の様子知っていただいたことと思います。

猛暑日が続きますが熱中症対策を取りながら頑張っています。是非クラフト部会にもご参加を。一緒にもの作りを楽しみましょう。

いつでも大歓迎です。写真は活動中のメンバー。



ロボットの部材作成中 富安さん



木工ボンドの補充中 原島さん



バリ取り中 末本さん



部材切り出し作業中の松岡さん

～8月4日(日)・場所：妙國寺里山景観整備作業・9:00～14:00 天候晴れ(最高気温37度)～
 <作業内容>

- A班、白木フィールドの地域貢献水路清掃(8:00～10:00)終了後妙國寺合流。
 - B班、妙國寺(8:00～15:00)薪小屋の整備・裏山間伐材の集材・フィールド内の草刈環境整備など。
- 5月6月7月の雨の中の活動から、一変して真夏の炎天下の中での活動でした。集材した間伐材は8月の例会「クラフト体験」の材として利用いたしました。

昼食は妙國寺より、バーベキュー(鹿肉)おにぎり他地域交流も含めた昼食会を提供して頂き、スクウスクウの木立の中での食事は活力を頂きました。

9月は、小川フィールドで環境整備を行います。 参加者17名



スキッドコーンを使用し間伐材の搬出



環境整備の状況



昼食のひと時